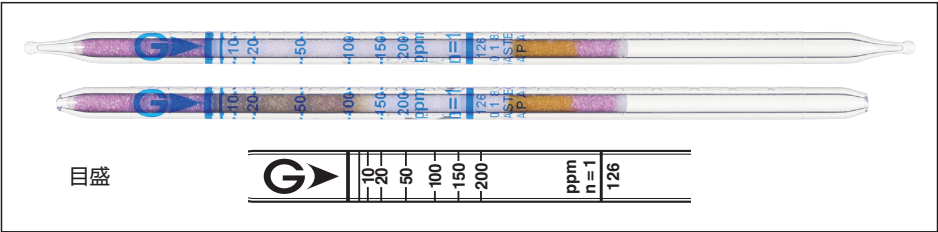


クロロベンゼン C₆H₅Cl

No.126

Chlorobenzene



仕 様	最低目盛（5ppm）は数値の記載が無く、実線のみで印刷してあります。		
測定範囲	2.5 ～ 5 ppm	(5) ～ 200 ppm	200 ～ 640 ppm
吸引回数	2回（200mL）	1回（基準）（100mL）	1/2回（50mL）
係 数	0.5	1	3.2
測定所要時間	3 分	1.5 分	1 分
検知限度：	0.2 ppm（2回吸引）		
変 色：	白色 → 灰褐色		
温・湿度補正：	なし		
有効期間：	36 か月		
変動係数：	<div><div>G</div><div>CV=15% 目盛範囲の1/3</div><div>CV=10% 目盛範囲の2/3</div></div> <div>(CV：変動係数=σ：標準偏差÷平均値×100)</div>		

反応原理	クロロベンゼンにより五酸化ヨウ素が還元されヨウ素を遊離して灰褐色を呈する。 C ₆ H ₅ Cl + I ₂ O ₅ (白色) + H ₂ S ₂ O ₇ → I ₂ (灰褐色)
------	--

干渉ガス			
ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
アセチレン, エチレン, ヘキサン	0.2%以下	影響しない*	全層淡褐色に変色
アルコール類, ケトン類	1%以上	+	変色しない
エステル類	0.2%以上	+	変色しない
一酸化炭素	0.1%以下	影響しない*	全層淡褐色に変色
芳香族炭化水素		+	灰褐色に変色

*一酸化炭素0.1%以上の共存もしくはアセチレン、エチレン、ヘキサン0.2%以上の共存下において、検知管が二層に変色しますが、指示値に影響はありません。

校正用ガス	ガス拡散管法
-------	--------